

1 第5回墨田区基本構想審議会で寄せられた意見と対応状況について

該当項目	意見の概要	対応状況
全体	将来の姿を示す言葉が「将来像」と「未来像」と2つあるため、整理をした方がよい。	将来の姿を示す言葉を、「未来像」で統一しました。
序章 はじめに	3段落目は世界と日本で起きている現象が混在しているため、「世界は…」の表現を見直した方がよい。	ご意見を踏まえ、「現代は…」と表現を修正しました。
基本構想とは 全体構成	「墨田区」と「すみだ」の表記を整理した方がよい。(特に2頁)	別添答申のとおり、表現を修正しました。
第1章 2035年のすみだ	夢が実現するまちになっているということを、文章の中でもはっきり記載した方がキャッチコピーとの関連性が良くなるのではないかと。	こどもや高齢者など、様々な属性の方が暮らすまちにおいて、実現という結果だけでなく、「夢や希望を持って未来へ進む」という過程の段階も大切にすることをめざしていく、という視点で、表現をまとめています。
2035年のすみだ	「地域力」というキーワードが文章の中に入るとよい。	区では、地域力を「人と人とがつながり、様々な主体が各分野・各地域で、地域の課題を積極的に解決していく力」と定義しています。直接、地域力という単語を使用していませんが、「2035年のすみだ」の文章全体で表現しています。
第2章 基本理念	「基本構想の根底に流れる大切にしたい思い」という表現は、もう少しわかりやすく表現した方がよい。	「皆さんとともに大切にしていきたい考え方」と表現を修正しました。
第3章 経済・産業	「◆挑戦し続ける」の文章について、外でチャレンジしていることを活用しながら、新しいことを主体的に挑戦するニュアンスの表現ができるとよい。	区内・区外問わず、新しい技術・知識やつながりを活用しながら誰もが挑戦できるというニュアンスを含めて、文章を表現しています。
文化・スポーツ	「◆生涯を通じて学び続ける、スポーツに親しむ」の文章中に、生涯の文言が多く出てくるので整理した方がよい。	ご指摘を踏まえ、重複している「生涯」という言葉のうち、一部を削除する形で修正しました。

該当項目	意見の概要	対応状況
こどもまんなか	墨田区こども計画では、こどもの定義を年齢で区切らない形で整理していると思うので、妊娠期から学齢期で区切らず文章を表現した方が良い。 こどもの「最善の利益」という表現は、やわらかい表現にした方が良い。こどもの権利に関する表現を入れると良いのではないか。 こどもが主体となって活動していることが、うまく表現できると良い。	ご意見を踏まえ、文章の表現を修正しました。
コミュニティ	厚生労働省では「自助・共助・公助」のほか「互助」という概念を使用している。墨田区の定義についても確認した方が良い。	防災分野において、区で使用している表現を確認し、「自助・共助・公助」という表現で整理しました。
まちなみ・自然環境	「新しいものと古いものなど…」とあるが、「古いもの」がネガティブな言葉として捉えられてしまうので、修正した方が良い。	「新しいものや歴史を感じさせるものなど、…」と表現を修正しました。
まちづくり・都市基盤	「◆移動が快適で楽しい」で例示されている対象に、こどもが抜けているのではないか。	こどもや高齢者、障害の有無にかかわらず、誰もが移動が快適な状態を目指すため、「誰もが自由・安全に移動できるまち…」と表現を修正しました。
参考資料	人口推計のデータの出典を明記した方が良い。	「墨田区推計」として出典を明記しました。

2 新旧対照表

該当項目	修正後	前回提示案
序章 はじめに	現代は 不確実性の時代であると言われています	いま 世界は 不確実性の時代であると言われています
基本構想とは	この基本構想は、2035年の墨田区が <u>ありたい姿</u> を描き、 <u>まちづくりの方向性を示すもので、最も大切にしてい</u> <u>くビジョン</u> です。 このビジョンを区民や団体、事業者など、墨田区に関わるすべての人々と共有し、ここに描かれる <u>まちの姿</u> を皆さんとともに <u>つくりあげて</u> いきます。	基本構想は、10年後を見据え、墨田区が <u>今よりもっと良</u> <u>いまち</u> になっているための <u>まちづくりの方向性、理念</u> であり、墨田区が最も大切にしてい <u>くビジョン</u> です。 このビジョンを区民や団体、事業者など、墨田区に関わるすべての人々と共有し、ここに描かれる <u>まち</u> を皆さんと <u>も</u> につくりあげていきます。
◆2035年のすみだ	2035年に、 <u>墨田区がどのようなまち</u> になっているかキャッチフレーズで示すとともに、具体的にイメージできるよう、文章で <u>まちの姿</u> を表現しています。	2035年に <u>すみだ</u> が <u>どんなまち</u> になっているか、将来像をキャッチフレーズで示すとともに、具体的にイメージできるよう、文章で <u>まちの姿</u> を表現しています。
◆まちづくりの基本理念	<u>まち</u> の歴史的な沿革や、地理的な特性を踏まえて、…	<u>すみだ</u> の歴史的な沿革や、地理的な特性を踏まえて、…
◆それぞれの視点から見た未来像	「2035年のすみだ」を実現するため、 <u>墨田区</u> に関わる一人ひとりが、…	「2035年のすみだ」を実現するため、 <u>すみだ</u> に関わる一人ひとりが、…
第1章 2035年のすみだ	2035年に <u>墨田区が</u> <u>ありたい姿</u> を、以下の <u>とおり</u> 掲げます。	2035年に <u>墨田区が</u> <u>ありたい姿</u> として、以下の <u>未来像</u> を掲げます。
第2章 まちづくりの基本理念	「2035年のすみだ」の実現に向けて、 <u>皆さんと</u> <u>ともに大切</u> にしていきたい考え方を、以下の <u>とおり</u> 掲げます。	「2035年のすみだ」の実現に向けて、 <u>基本構想の根底</u> に流れる大切にしたい思いです。
第3章 経済・産業 ◆挑戦し続ける	時代の変化を捉えながら、産業構造の転換、技術の革新に適応し、その一歩先を行くことが、産業の活力につながります。	時代の変化を捉えながら、 <u>外部の知見</u> を取り入れて、産業構造の転換、技術の革新に適応し、その一歩先を行くことが、産業の活力につながります。
文化芸術・スポーツ ◆生涯を通じて学び続ける、スポーツに親しむ	あらゆる人が自分の興味・関心・適性・状況に <u>あ</u> わせて、…	あらゆる人が <u>生涯にわたって</u> 、自分の興味・関心・適性・状況に <u>合</u> わせて、…

該当項目	修正後	前回提示案
こども・子育て・教育 ◆こどもまんなか	未来を担うこどもたちが、暮らし続けたい、地域で活躍したいと思えるよう、 <u>こどもの権利や意見を大切に</u> していきます。 <u>妊娠期からの切れ目のない支援</u> の中で、こども、若者が地域で伸び伸びと過ごし、 <u>健やかな心が育まれ、自らの意思で主体的に行動できるまち</u> をつくります。	未来を担うこどもたちが、暮らし続けたい、地域で活躍したいと思えるよう、その意見を尊重していきます。 <u>妊娠期から学齢期に至るまで、切れ目のない支援</u> の中で、こども、若者が地域で伸び伸びと過ごし、 <u>健やかな心を育むことができる、こどもの最善の利益を優先するまち</u> をつくります。
まちなみ・自然環境 ◆日常を包み込む 景色をつくる	新しいものや <u>歴史を感じさせるもの</u> など、…	新しいものや <u>古いもの</u> など、…
まちづくり・都市基盤 ◆移動が快適で楽しい	様々な移動手段に応じた適切な環境が整備され、 <u>誰もが</u> 自由・安全に移動できるまちをめざします。	様々な移動手段に応じた適切な環境が整備され、 <u>子育て世帯も高齢者、障がい者も、誰もが</u> 移動できるまちをめざします。